

歯科材料5 歯科用接着充填材料  
管理医療機器 歯科支台築造用グラスポリアルケノエートセメント 70849012  
(歯科裏層用グラスポリアルケノエートセメント 70850002)

## 松風ベースセメント (ピンク)

### 【禁忌・禁止】

- 1) 本材又はグラスポリアルケノエートセメントに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) 本材又はグラスポリアルケノエートセメントに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

[構成]

構成	性状	成分
粉	粉	フルオロアルミノシリケートガラス粉、着色材
液	液	アクリル酸-トリカルボン酸共重合体水溶液、 酒石酸

[原理]

フルオロアルミノシリケートガラスとアクリル酸-トリカルボン酸共重合体水溶液との酸-塩基反応により硬化する。

### 【使用目的又は効果】

歯科の支台築造及び、口腔内硬組織の裏層材や裏装材として用いる。

### \* 【使用方法等】

[使用方法]

- 1) 粉液の採取 (標準粉/液比は、2.4g/1.0g)  
粉量計 (小) 1杯分の粉に対して液1滴、又は、粉量計 (大) 1杯分の粉に対して液2滴を取ります。
- 2) 練和  
紙練板又はガラス練板上で、スパチュラを用いて、粉を2等分し、液の中へ1/2を加えて約15秒~30秒間練和し、残りの粉を加えて同様に練和します。  
練和温度条件: 23±1℃  
練和時間: 60秒以内  
操作時間: 2分30秒  
硬化時間: 2分30秒\*\*  
※ 測定は JIS T 6609-1: 2005 歯科用ウォーターベースセメント-第1部: 粉液型酸-塩基セメントに準拠する。
- 3) 裏層 (装) 又は支台築造  
通法により裏層 (装) 又は支台築造します。充填後、表面の艶が消えた時点でココアバター又はパニッシュを充填部に塗布することによって唾液から保護し、防湿します。尚、支台築造後の歯冠修復物には、金属など、本材の色調が遮蔽される材料を使用してください。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- \* 1) 操作可能時間は、室温が23℃より高い場合は短くなり、23℃より低い場合は長くなるので注意すること。
- \* 2) 粉を採取する際は、付属の粉量計を用いてすり切ることにより計量すること。
- \* 3) 液を採取する際は、容器を逆さにして気泡を抜いてから計量すること。
- 4) 正しい計量のために、液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取る。
- 5) 粉及び液の容器は、使用后すぐに密栓すること。特に粉は、湿気に触れないように注意すること。
- 6) 練和途中で液を追加すると、性能に悪影響を及ぼすので避けること。
- \* 7) 充填直後の硬化途中で水分に触れると表面一層が白濁するので、防湿は完全に行うこと。充填後は表面に松風ココアバター、松風パニッシュ等の表面硬化保護材を塗布し水分を遮断すること。
- 8) 防湿が特に困難な場合に、修整研磨後の表面に白濁の影響が現れることがあるので、約0.5mm程度厚く充填すること。

9) 硬化物は乾燥しすぎると微小亀裂を発生する原因になるので注意すること。

- \* 10) 充填後、即日に寒天印象を採得する場合は、酸の移行による石こうの面荒れを防止するために、セメント表面に松風ココアバター、松風パニッシュ等を薄く塗布して印象採得すること。
- \* 11) 露髄又は窩洞が歯髄に近接した場合は、水酸化カルシウム製剤等を用いて歯髄保護を行うこと。

### \* 【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- \* 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- \* 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- \* 3) 粉、液又は練和物との接触による過敏症を防ぐため、医療用 (歯科用) 手袋及び保護眼鏡の着用等の防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿等で拭いた後、大量の流水で洗浄すること。
- \* 4) 粉、液又は練和物が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

### 【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・直射日光、高湿度を避け、室温 (1~30℃) で保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※ (例)  YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY年 MM月 DD日を示す。)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町1 1  
電話番号 075-561-1112